



AIZU TOKUSHIMA

平成30年度第2回徳島県西部
地域医療構想調整会議

資料3

平成31年3月8日

公立病院の2025年に向けた 具体的対応方針

平成31年3月8日

徳島県立三好病院 地域医療構想調整会議資料

①2025年において担うべき医療機関としての役割

- ・「四国中央部の要」として、救急医療・災害医療、がん医療、地域医療、高齢者医療を継続
- ・小児・周産期については、西部圏域全体で検討していく。
- ・高度急性期病床は、集約するか混合病床にするかは今後の検討事項。
- ・リハビリの整備を進め、回復期病床の充実を図る。
- ・地域のニーズに合った病床数を検討していく。

②2025年に持つべき医療機能ごとの病床数

機能別	病床数
高度急性期	45
急性期	113
回復期	48
慢性期	0
計	206

(緩和ケア病床20床を含む)

③平成29年度 定量分析

- ・DPC出来高情報(EFファイル)から医療資源投入量を積算
- ・除外した項目:入院基本料相当分、リハビリテーション料の一部、食事療養費

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	総計
患者割合	13.3%	44.0%	27.6%	15.0%	100.0%
患者割合から算出した病床数	25	82	51	28	186

(緩和ケア病床20床を除く)

- ・平成29年度の定量分析による患者割合から必要病床数を算出すると表のようになるが、圏域においては、当院が高度急性期を担うべきと考えており、②に示すような病床数を持つべきであると考えている。

④当院の緩和ケア病棟(平成29年度実績)

- ・平均在棟日数:23.7日(直近3ヶ月:22.2日)
- ・在棟日数中央値:15.5日
- ・放射線治療実施:12.2%

→「放射線治療を実施している場合、急性期に区分する(埼玉県)」とあり、また在棟日数の短さから、緩和ケア病棟を急性期に区分する。

半田病院の現状と2025年における役割と問題

1. 当院の現状と2025年においても、当院が担うべき医療機関としての役割

- ① **小児医療も含めた周産期医療**: 西部圏域において子育て世代が集中する東三好町・美馬市(両エリアの人口動態予測では、まだ2035年に向かって高齢者は増加、一方、三好市、つるぎ町は、高齢者すらも減少する予測。すでに2015年がピーク!)に近い当院の役割は重要。
- ② **透析導入や入院透析(特に社会的)が必要な患者への対応**: 両方を担っている施設は、西部圏域には当院以外にはない。
- ③ **内視鏡センター**: 消化器疾患は、最も多い疾患群であり、各施設である程度の対応が今後も必要。
- ④ **総合診療医育成**: やはり地域を支えるのは将来的には総合診療医であり、今の状況なら、県西部の病院・診療所で総合診療医の育成体制(*救急診療のみ県中での研修が必要)ができる。

2. 問題は??

- ① **人口減**: 徳島県・各市町村の努力が必要(Uターンや移住、子育て支援・等)。半田病院では、若い子育て世代の職員が、自信と誇りをもって業務を行っている。また、その職員が地域づくりを担っている。
- ② **医師不足、及び高齢化**: 西部圏域で働く医師の補充(増員できなくてもせめて2025年の医療構想のベッド数を支えるだけの人員の配置を! この点では、地域枠医師に期待。(徳島県は医師過剰県なのに! ?))
- ③ **コメディカルスタッフの不足**: 地元住民も医療がなくなれば人は住めなくなるという意識をもって対応(例えば、子供を看護師や薬剤師などの医療従事資格を取得させて地元に戻す、等)!

2025年に持つべき 医療機能ごとの病床数

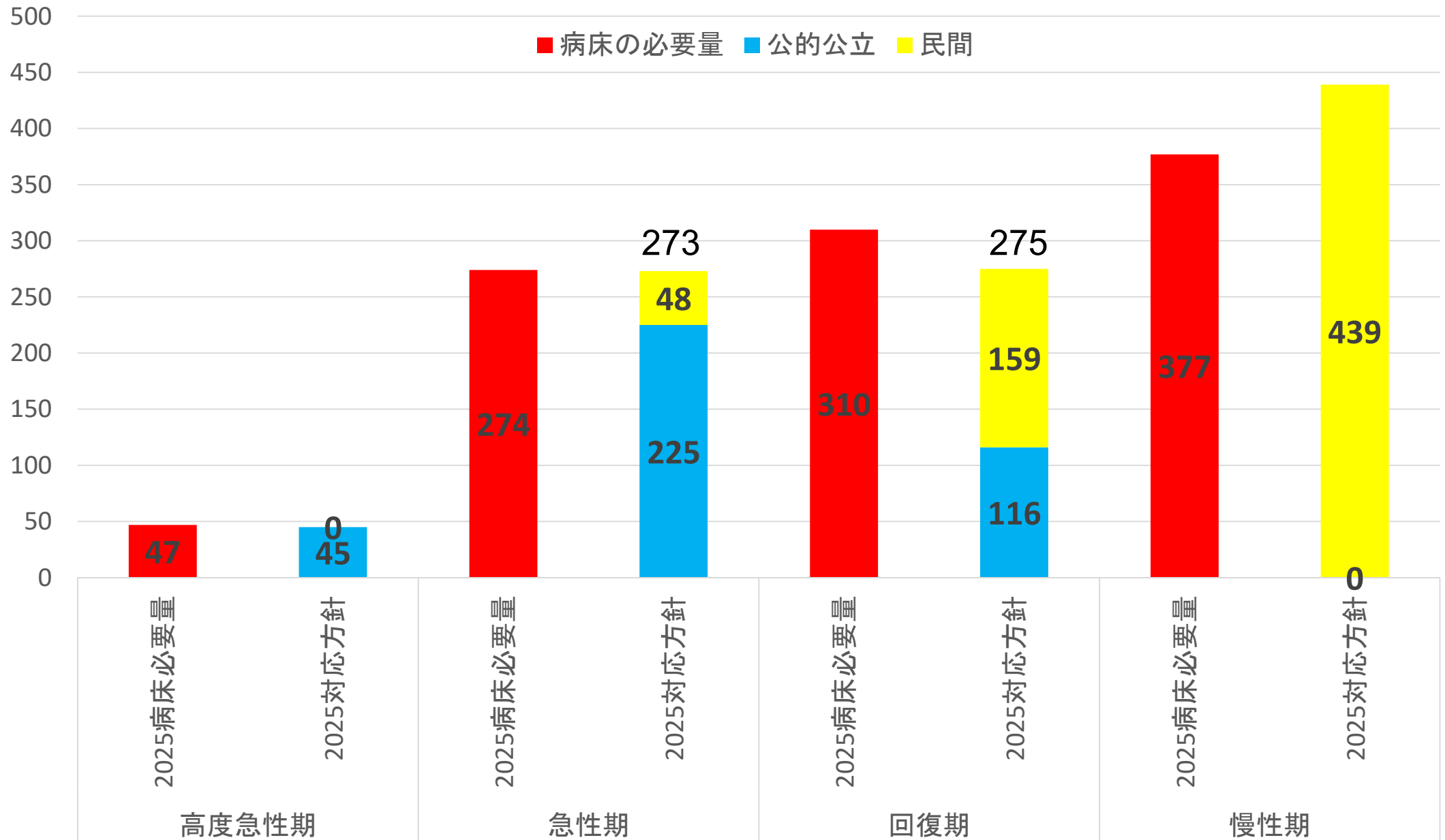
(あくまで私的な推計です。)

推計	高度急性期	急性期	回復期	計
三好病院	47	104	20	171
三野病院		30	30	60
ホウエツ病院		27	38	65
美馬リハ			60	60
三野田中			39 (99)	39 (99)
半田病院		112	8	120
合計	47	273	195 (255)	

	2025 (指針)	2014 (報告)	差
高度急性期	47	10	37
急性期	274	451	▲177
回復期	310	184	126
慢性期	377	684	▲307
計	1008	1329	▲321

三好病院 (220床) : 49床が閉鎖中	171床 : 一般157 (ICU 4、HCU 6、緩和ケア 20、他)、結核 8、 第2種感染症 6
三野病院 (60床)	一般 30、地域包括ケア 30
ホウエツ病院 (65床)	一般 27、地域包括ケア 10、回復期リハ 28
美馬リハ 60床	回復期 60
三野田中 99床	地域包括ケア 39床、障害者施設等病床 60床

病床の必要量と2025対応方針（公立・民間別）との比較



※市立三野病院及び民間は2018病床機能報告（速報）2025予定の数値
 ※速報値で未集計の3機関137床についても聞き取りにより集計